# 平成２８年度　事務事業評価シート

| | | |
|---|---|---|
| 章 | 6 | 担いあうまちづくり |
| 節 | 2 | 交流によるまちづくりの推進 |
| 施策 | Ⅱ | 海外との交流の場と機会の拡大 |
| 目標 | | 国際交流に積極的に取り組むとともに、市民意識の高揚を図る。 |

| | 指標名 | 単位 | 基準値 H16 | 中間値 H21 | 実績値 H22 | 実績値 H23 | 実績値 H24 | 実績値 H25 | 実績値 H26 | 実績値 H27 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 指標① | 外国人との交流の場における市民参加者数 | 人 | 1,543 | 2,091 | 2,942 | 2,905 | 2,642 | 2,048 | 2,110 | 2,311 |

| 施策コード | 施策の基本的な方向 | 主要な施策 | 具体的な内容 |
|---|---|---|---|
| 1-① | 1　地域国際化の推進 | ①　国際交流の推進 | ・海外の地方自治体等の職員の受け入れや外国青年等を招致するなど、自治体の国際化施策等への協力を通じて、地域の国際化を推進します。<br>・国際交流団体が受け入れる研修生に対し、支援していきます。<br>・東アジア諸国から観光客の誘致を促進するため、友好交流促進都市の中国「広州市」をはじめ、主要都市との連携を強化します。<br>・友好都市のデンマーク「ファボー・ミッドフュン市」やアメリカ合衆国北マリアナ諸島「サイパン市」と人的・文化的な交流を推進します。 |
| 1-② | 1　地域国際化の推進 | ②　外国人が快適に滞在しやすいまちづくり | ・近年、外国人観光客の増加が顕著となっており、特に韓国や台湾の東アジア地域が目立っています。今後は、外国人にわかりやすく情報提供し、快適に滞在しやすいまちづくりを進めるとともに、市民のホスピタリティ精神の醸成に努めます。 |
| 1-③ | 1　地域国際化の推進 | ③　国際性豊かな人材育成 | ・ALT（外国語指導助手）や外国からの研修生の受入れを積極的に行うとともに、次代を担う青少年が諸外国の生活や異文化に接する機会をより多く提供し、国際社会に対応できる市民を育成します。 |
| 1-④ | 1　地域国際化の推進 | ④　国際協力・貢献活動の推進 | ・国際交流団体の活動を助長し、国際的な理解を深めるとともに国際協力・貢献活動を奨励します。 |
| 1-⑤ | 1　地域国際化の推進 | ⑤　情報発信 | ・市や国際交流団体が実施する事業について、多くの市民が参加できるよう、情報発信します。 |

## Plan ・ Do

### 事業概要

| NO | 施策 | 事業名【事務事業コード】 | 部名及びグループ名 | | 開始年度 | 終了年度 | 事業区分 | 会計種別 | 大型事業推進プラン掲載事業 | 事業の目的 | 年度 | 対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載 | 事業の内容 | 根拠法令、条例、要綱等 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1-① | 国際交流推進事業 | 総務部 | 企画調整G | H4 | ― | ソフト | 一般会計 | | 登別市における国際交流を推進し、市民の国際理解を深めることを目的とする。 | H26 | 市民及び国際交流団体 | 国際交流団体等と連携し、国際理解を深めるための事業を実施したほか、友好都市協定を締結している海外都市との交流事業を実施した。<br>【主な事業実施内容】<br>国際交流団体による外国人研修生等受け入れへの支援、国際理解講座の開催（語学講座及び文化紹介を５回開催） | ファボー・ミッドフュン市との友好都市協定書（平成19年６月10日）、平成18年11月20日（サイパン市との友好都市提携同意書）、平成24年11月15日（広州市との友好都市協定） |
| | | | | | | | | | | | H27 | 上記のとおり | 上記のとおり<br>【主な事業実施内容】<br>友好都市であるデンマーク王国ファボー・ミッドフュン市からの訪問団受け入れへの支援、国際理解講座の開催（語学講座及び文化紹介を５回開催） | 上記のとおり |
| | | | | | | | | | | | H28 | 上記のとおり | 上記のとおり<br>【主な事業実施予定内容】<br>国際交流団体による外国人研修生等受け入れへの支援、国際理解講座の開催（語学講座及び文化紹介を５回開催）、サイパン市中学生の受け入れ及び交流、友好都市からの政府訪問団や民間訪問団の受け入れ | 上記のとおり |
| | | | | 62211002 | | | | | | | | | | |
| 2 | 1-③ | デンマーク友好都市中学生派遣交流事業 | 総務部 | 企画調整G | H24 | ― | ソフト | 一般会計 | | 登別市の中学生を友好都市のデンマーク王国ファボー・ミッドフュン市に派遣し、青少年との交流や、日本とは異なる生活や文化の体験を通じ、生徒の豊かな人間性と広い視野を育むとともに、ファボー・ミッドフュン市との交流を推進することを目的とする。 | H26 | 市内中学生等 | ホームステイによる外国生活の体験、同年代の外国人生徒との交流等を図るため、市内中学校と明日中等教育学校前期課程の生徒から希望者を市が公募し、友好都市であるデンマーク王国ファボー・ミッドフュン市に派遣した。 | ・登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流事業実施要領<br>・（参考）平成19年６月10日　ファボー・ミッドフュン市との友好都市協定書 |
| | | | | | | | | | | | H27 | 上記のとおり | 上記のとおり | 上記のとおり |
| | | | | | | | | | | | H28 | 上記のとおり | 上記のとおり | 上記のとおり |
| | | | | 62213002 | | | | | | | | | | |

### 事業の成果、目標

| NO | 指標名 | 単位 | H26 実績 | H27 実績 | H28 目標 | H29 目標 | H30 目標 | H31 目標 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 講座等の参加者数 | 人 | 53 | 122 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| | 市民・児童生徒等の交流人数 | 人 | 1,414 | 1,241 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 |
| 2 | 派遣生徒数（延べ人数） | 人 | 27 | 34 | 43 | 52 | 61 | 70 |
| | － | － | － | － | － | － | － | － |

### 各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】

| NO | 名称 | | H26 決算 | H27 決算 | H28 予算 | H29 予算案 | H30 予算案 | H31 予算案 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 国庫支出金 | | | | | | | |
| | 道支出金 | | | | | | | |
| | 地方債 | | | | | | | |
| | その他 | | | | | | | |
| | 一般財源 | | 34 | 707 | 410 | 510 | 410 | 410 |
| | 合　計 | | 34 | 707 | 410 | 510 | 410 | 410 |
| 2 | 国庫支出金 | | | | | | | |
| | 道支出金 | | | | | | | |
| | 地方債 | | | | | | | |
| | その他 | いきいき人とまち基金積立金繰入金 | 2,096 | 1,886 | 2,372 | 2,388 | 2,388 | 2,388 |
| | 一般財源 | | 41 | 31 | 40 | 40 | 40 | 40 |
| | 合　計 | | 2,137 | 1,917 | 2,412 | 2,428 | 2,428 | 2,428 |

## Check

| NO | 第２期基本計画第３次実施計画期間（H24～H27）及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況 | 評価 | 評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果） |
|---|---|---|---|
| 1 | H26以前：多くの市民の国際理解を図るよう、国際理解講座の講師、対象者、内容等の充実を図った。<br>H27：登別マリンパークニクスの開園25周年を記念し、デンマーク王国ファボー・ミッドフュン市からの訪問団を受け入れ、市内をはじめ周辺市町の視察、学校訪問や福祉施設の訪問など市民との交流を図った。<br>H28：多くの市民の国際理解を図るよう、国際理解講座の講師、対象者、内容等の充実を図る。 | 維持 | 友好都市提携に基づく海外都市との友好交流を推進するとともに、地域の国際理解を深めるため、国際交流団体と連携しながら各種取組を進めていく必要がある。 |
| 2 | H26以前：事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。<br>H27：上記のとおり<br>H28：平成２７年度の応募人数が少なかったことから、応募人数の拡大を図るため、前年度末に各学校に内容を事前周知した。 | 維持 | 国際性豊かな人材の育成や市民の国際理解の向上、更には友好都市との交流促進などに資することから、今後も事業を継続することが妥当であると考えるものの応募人数が減少していることから、アンケート調査を実施し、事業内容の改善に努める。 |

## Action

| NO | 今後の事業の方向性【H29以降】 |
|---|---|
| 1 | 事業の継続を図り、国際交流を推進することで、市民の国際理解を図っていく。 |
| 2 | 事業の継続を図り、ファボー・ミッドフュン市との友好都市との交流推進の一翼を担う人材の育成に努めていく。 |